

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2025年2月14日

【会社名】 麒麟ホールディングス株式会社

【英訳名】 Kirin Holdings Company, Limited

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長COO 南方健志

【本店の所在の場所】 東京都中野区中野四丁目10番2号

【電話番号】 03(6837)7015

【事務連絡者氏名】 財務戦略部長 松尾英史

【最寄りの連絡場所】 東京都中野区中野四丁目10番2号

【電話番号】 03(6837)7015

【事務連絡者氏名】 財務戦略部長 松尾英史

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2025年2月14日

(2) 当該事象の内容

当社連結子会社であるLION PTY LTDにおいてIFRSに基づき実施した減損テストの結果、家計支出の縮小により酒類消費の減少が継続していること、インフレ圧力などにより売上原価が高騰していることを主な要因として、同社の豪州事業の見積り公正価値が減損損失計上前の純資産額を下回る事となりました。同社で減損損失を計上することに伴い、当社の個別財務諸表において関係会社株式評価損を計上しております。

また、当社連結子会社である協和発酵バイオ㈱のアミノ酸及びヒトミルクオリゴ糖事業の譲渡契約の締結に伴う同社及びその連結子会社に対する貸倒引当金の発生により、当社の個別財務諸表において貸倒引当金繰入額を計上しております。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

2024年12月期の当社の個別財務諸表において、関係会社株式評価損3,940億円を「特別損失」に、貸倒引当金繰入額526億円を「営業外費用」に、それぞれ計上しております。

なお、いずれも連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。